

地域づくり推進交付金活用事業

里山辺地区	令和7年度	交付金額：750,000円
取組み1 里山辺わいわいファーム事業 里山辺公民館・里山辺地区まちづくり協議会 主催		
※ 事業の内容や活動の様子が分かる写真を添付してください。(HP掲載に支障がないもの) ※ (1) 目的 農業体験と食育について学習し、地域づくりを実践するとともに、新しい絆の輪づくりを推進する。 (2) 取組内容 地元の農業ボランティアが指導者となり、里山辺に住む小学生以下の親子を対象として、農業と食育を学ぶ体験型学習を実施した。また、遊休農地での米づくり、ジャガイモやニンジン等の栽培・収穫等を行った。 (3) 今後の展開 今後も今年と同様に、里山辺わいわいファーム事業を継続し、農業体験と食育を通じた地域づくりと新たな絆の輪の形成に取り組む。 		
取組み2 里山辺地区あいさつ運動推進事業 里山辺地区まちづくり協議会 主催		
(1) 目的 地域において、各町会でまちづくり協議会役員等が中心となって、あいさつ運動を推進する (2) 取組内容 「あいさつカレンダー」の作製・配布した。また地域において、各町会でまちづくり協議会役員等が中心となって、あいさつ運動の推進に取り組んだ。 (3) 今後の展開 里山辺地区あいさつ運動推進事業を継続し、あいさつカレンダーの配布と町会・まちづくり協議会役員による啓発活動を通じて、地域全体での挨拶文化の定着と新たなコミュニティの絆づくりに取り組む。		



取組み3 里山辺地区文化財等保存継承事業

里山辺地区全体 主催

- (1) 目的 地元住民等が文化財や地区の歴史を身近に感じるとともに、地区の大切な財産として保存・継承していくきっかけを作る。
- (2) 取組内容 平成29年度発刊の「里山辺地区文化財等全調査集」に掲載した文化財等を中心に、地区内の文化財についてPRを行った。
- (3) 今後の展開 情報発信や見学会・講演会を継続し、学校や地域団体との連携を深めて住民に身近に感じてもらうことで、里山辺地区の貴重な文化財の保存と次世代への継承を推進していく。



取組み4 里山辺地区まちづくり事業

里山辺地区まちづくり協議会・松本市農業技術者連絡協議会 主催

- (1) 目的 屋外での居場所づくりを進める。また、地域への愛着と連帯意識の醸成、地域活動の活性化を図る。
- (2) 取組内容 さとカフェ：地区内各所で、誰もが気軽に立ち寄れる無償のカフェを開催した。さと通信：地区生活支援員からの全戸配布による情報発信を行った。
- (3) 今後の展開 さとカフェを継続・拡大し、誰もが気軽に立ち寄れる屋外の交流拠点を維持するとともに、さと通信による全戸配布での情報発信を継続し、地域への愛着と連帯意識の醸成、そして地域活動の活性化を推進していく。

